



目的

動物愛護教室について

 動物について正しい知識を知り、**命を大切に**する気持ちや**思いやりの心**を育みます

 動物による**事故を防ぐ方法**を普及させます

教室の様子

絵を使って犬の気持ちを理解したり、知らない犬に出会ったときの対処法を知ります



生きている犬を使って犬に触るときの方法を知ります



動物を飼うことの責任、動物と共生する方法を考えます



教室の感想

対象	小学校低～中学年
実施期間	2学期・3学期
実施時間	約1時間30分 (2時限分)



《生徒からの感想》

-  犬と猫は大事にしないとイケないと思った(1年)
-  犬や猫の命の大切さがわかった(2年)
-  犬の雄と雌を飼っているの、親と話し合っ、手術をしようか決めようと思う(4年)

《先生からの感想》

-  楽しみながら興味を持てる内容で、とても良かった
-  いのちの学習への導入として、今後も取り入れたい
-  命の大切さを間近で感じ学ぶことができたようである